

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年3月4日 評価結果を決定

(2) 評価の方法

施設整備の整備状況等を確認し、評価する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、達成できた。
児童生徒の安心・安全を早期に確保するため、下関南総合支援学校の外壁改修等工事により、非構造部材の耐震化が促進できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

下関南総合支援学校の外壁改修を行ったことで、外壁等の剥落・落下防止が図られ、児童生徒の安全・安心を確保した。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施なかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
下関南総合支援学校(幼)	(2)	35	防災機能強化	校	-	R3.6～R3.11	R3.11.12		
下関南総合支援学校(小中)	(2)	35	防災機能強化	校	-	R3.6～R3.11	R3.11.12	県単独予算で実施	
下関南総合支援学校(高)	(2)	35	防災機能強化	寄	-	R3.6～R3.11	R3.11.12		